



◇ 過去から現在の換気システムについて ◇

平成元年に高性能住宅システムとしてファース工法は誕生しました。

ファース工法で施工された住宅は、「ファースの家」と呼ばれ、誕生から32年間、全国各地でたくさんの「ファースの家」が建築されています。

ファース工法は、数々のファース専用部材によって構成されています。その中の重要な部材の一つにファース専用換気システム『A I（エーアイ）キット』があります。創成期は、三菱電機やパナソニックの熱交換式換気扇や送風ファンなどを採用、大型の操作パネルで機器の操作を行って参りました。

現在では、操作パネルが液晶モニターとなり、タッチパネルとして操作できるように進化し、変化して参りました。

また、過去にはパナソニック製のフリービルトインエアコンを推奨エアコンとして設置しておりました。現在は、三菱電機の「ズバ暖霧ヶ峰」を推奨エアコンとして、この「壁掛けエアコン」を天井裏に設置しております。

基本的な概念は変わっておりませんが、更なる快適性と省エネ性を求め、日々の研究開発を積み重ね、より良いシステムへと進化し続けております。

稀に築10年以上経過しているユーザー様から、A Iキットやフリービルトインエアコンのメンテナンス等に関するお問合せがあります。

今回は、過去の機器における現状についてお伝えします。

◇ 換気機器等の現状 ◇

◆各機器の販売・製造状況

平成6年から平成12年頃まで採用していたパナソニック製（当時は松下電工・ナショナル）の熱交換式換気扇は、すでに換気扇本体・熱交換素子（メンテナンス部材）が製造中止になっています。

現在はフィルターのみが販売されておりますが、このフィルターについても予期せず販売中止が決まり、入手困難になる事が予想されます。

その他にも製造中止が決まっている機器や部材もありますが、このような場合は、熱交換式換気扇の『代替え機』をご提案しています。

対象となるのは、平成6年～12年頃に建築されたユーザー様となります。

◆天井裏エアコンの現状

当時、「ファースの家」ベースエアコンとして、パナソニック製のフリービルトインエアコンを推奨し、天井裏に設置しておりました。

現在もパナソニック製フリービルトインエアコンは販売されておりますが、ファース工法は、寒冷地から温暖地まで、四季を通じて快適で省エネな住まい空間を作り出し、かつ「ファースの家」の仕組みにマッチしていることから、三菱電機のズバ暖霧ヶ峰を推奨エアコンとしております。

今後、エアコンの故障や寿命などで、エアコンの交換をお考えの場合、上記の推奨エアコンに交換することも、同様のフリービルトインエアコンに交換することも可能です。

いずれも交換の際は、快適な温熱環境を損なわない為に、ファース工法を熟知した、施工工務店にご相談ください。万が一、施工工務店への連絡が取れない場合は、ファース本部までお問合せください。

◇ 少しずつ進化し続ける『ファースの家』 ◇

今回は、ファース専用換気システム『A Iキット』と『推奨エアコン』に着目してお伝えしておりますが、「ファースの家」の誕生当時のユーザー様から見た現在の「ファースの家」は、大きな進化を感じると云います。

最近では、当時に建築した「ファースの家」を賃貸として使用したい方、お子さんと一緒に暮らすという方、お子さんに家を引き継いで住んで貰いたい方などから『A Iキット』を交換したいなどの相談・依頼も増えてきております。

換気等の機器は、家電製品同様に寿命のある機械ですので、長い年月を稼働する事でモーター等の経年劣化や、ホコリなどのゴミが蓄積する事などで、稼働効率の低下や稼働音が大きくなる事もあります。

また、「長期使用製品安全表示制度」という制度が施行されており、熱交換式換気扇などは「設計上の標準使用年数」が定められております

この制度は、ホコリなどの蓄積及び電気配線のショートが原因となる事故を考慮し、お客様も安全そして安心のための制度となります。

機械によっては、想定される寿命以上に長持ちしているケースもあります。難なく動いているうちは使い続けるという意識は、誰しもがお持ちになります。

しかしながら長い年月使い続けることにより、機械ものの危険性も高まっていることをご認識し、取り換えなどの見極めも必要になります。

（著：研究開発室 小泉貴徳）



「ファースの家」・家づくりの情報発信！

YouTube公式チャンネル開設

『ファースチャンネル』

このバナーをクリックするか、QRコードを読み取りご覧ください

